

## 第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）演劇部門音響及び舞台業務 仕様書

### 1 業務名

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）演劇部門音響及び舞台業務

### 2 目的

第49回全国高等学校総合文化祭演劇部門に係る音響及び舞台業務について、高校生の大会であることに鑑み、教育的配慮のもとに安全かつ有意義な上演を円滑に行うため、専門的知識及び人員を有する者に業務を委託するもの。

### 3 会場

サンポートホール高松（高松市サンポート2番1号）

### 4 委託期間

契約締結日から令和7年7月28日（月）まで

### 5 日程・内容

令和7年4月18日（金）	舞台仕込み、リハーサル（上演順抽選会）、調整
4月19日（土）	出場校打合せ会7校（プラン提出、見学、全体会、上演順抽選会）
4月20日（日）	出場校打合せ会5校（プラン提出、見学）
7月21日（月）	舞台総合仕込み・搬入
7月22日（火）	舞台総合仕込み・搬入
7月23日（水）	舞台総合仕込み、リハーサル（3校、開会式、生徒交流会）、仕込み（翌日準備）
7月24日（木）	リハーサル（4校）、仕込み・調整（翌日準備）
7月25日（金）	リハーサル（5校）、仕込み・調整（翌日準備）、生徒交流会、開会式準備
7月26日（土）	開会式、上演①～⑤、仕込み（翌日準備）
7月27日（日）	上演⑥～⑩、リハーサル（閉会式）、仕込み（翌日準備）
7月28日（月）	上演⑪～⑫、講習会、講評、閉会式、撤去

### 6 業務内容

#### （1）音響操作

##### ア 基本仕込み

4月18日（金）8時30分から14時の間に、舞台及び大ホール客席後方に音響卓等の必要な機材を設置し、4月19日（土）から20日（日）にかけて行う舞台下見の際に、本番を想定した音響チェックができるようにしておくこと。なお、出場校が持ち込む機材の接続、音源の再生に対応できるようにしておくこと。

#### イ 舞台下見

機材の使用方法について各校音響担当者に説明し、専門家として補足・助言を行うこと。その後、音響チェックに際して不具合が生じた場合には、速やかに対応すること。出場校の持ち込み機材、メディア等に問題がある場合には、専門家としての助言・指導を行うこと。これらについて、各校の割り当て時間内に終了すること。

#### ウ 出場校打合せ会

4月19日（土）、20日（日）に出場校との音響及び舞台の打ち合わせを行う。出場校からの聞き取りの際は、必要に応じて専門家として補足・助言を行うこと。

#### エ 総合仕込み

出場校打合せ会を踏まえた総合仕込みを、7月22日（火）に行い、23日（水）からのリハーサル及び上演が円滑にできるよう、所定の時間内に調整を行うこと。なお、出場校打合せ会終了後からリハーサルまでの間に、上演校からプランの変更等があった場合は、他の上演校の不利益にならない限り極力対応すること。

#### オ リハーサル・上演・式典他

リハーサルや上演、また各種式典や交流会、講習会等、ホールで音響機材を使用する場合には、必ず音響席に1名、舞台側に1名以上が在席し、操作について助言するとともに、機材に不具合が生じないように注意すること。万が一不具合が生じた場合には、速やかに対処し、出場校の持ち込み機材、メディア等に問題がある場合には、専門家として助言、指導を行うこと。

#### カ 生徒講評委員会

本大会に付随して行われる生徒講評委員会（12名参加）について、実施会場となる場所に、マイク（必要数）及びミキサー1台、スピーカー（スタンド付き）2台以上を設置し、その調整を行うこと。

#### キ 式典等

式典や交流会等において音響を使用する場合は、その場に応じて必要な音響操作を行う。

#### ク 中継・収録

本大会会期中、会場内モニター中継・収録のための音声回線を、モニター会場へ出力する。

### (2) 舞台操作

#### ア 基本仕込み

4月18日（金）8時30分から14時の間に、間口が8間となるよう、袖幕を設置すること。

#### イ 出場校打合せ会

各出場校から提出される舞台平面図、照明エリア図、台本等をもとに、舞台美術プランについて聞き取りをし、必要に応じて出場校に専門的なアドバイスをすること。

#### ウ 事前準備

出場校打合せ会の情報をまとめ、上演順を考慮し、大道具・吊り物等の仕込み時間や方法、入れ替えの時間等について、演劇部門委員会と打ち合わせしながらプランを作成すること。なお、出場校打合せ会后、リハーサルまでの間に出場校からプラン変更の連絡が入った場合は、各校の希望を聞き入れるための助言を行うこと。また、必要に応じて演劇部門委員

会と協議すること。

エ 総合仕込み

出場校打合せ会を踏まえた総合仕込みを、7月21日(月)、22日(火)に行い、23日(水)からのリハーサル及び上演が円滑にできるよう、所定の時間内に調整を行うこと。また、床に黒色のリノリウムを敷くこと。リノリウムについては、演劇部門委員会で別途手配する。

オ 搬出入・仕込み

2名以上で出場校による大道具・吊り物の設置・撤去の作業を見守り、安全管理に努め、必要に応じて指導・助言を行うこと。

カ リハーサル・上演

舞台管理の人員として、舞台上には2名以上を配置し、その内1名以上は、舞台上の安全管理及び進行管理に専念すること。リハーサル・上演がスムーズに進行し、日程がずれることのないよう留意すること。

キ 式典等

式典や交流会等において舞台を使用する場合は、その場に応じて必要な舞台操作を行う。

(3) その他

ア 演劇部門委員会との打合せ等が必要な時は、演劇部門委員会の要望に応じて打合せ等を速やかに実施すること。

イ 出場校打合せ会では、出場校の要望を最大限生かすようにすること。ただし、費用の変更が生じる場合は演劇部門委員会と協議すること。

ウ 今大会は生徒自らが工夫を凝らした上演を行うものである。各出場校の要望を的確に読み取るよう努力するとともに、特定の出場校に有利不利が生じないよう業務にあたること。

エ 7月28日(月)21時までには全ての撤去を完了することができる体制とすること。

7 業務実施条件

ア 音響操作・舞台操作の各業務に、責任者を1名ずつ配置すること。責任者については香川県高等学校総合文化祭演劇部門もしくは四国地区高等学校演劇研究大会において指導経験を有するものとする。

イ 本業務は、第49回全国高等学校総合文化祭演劇部門の舞台進行に係る円滑な運営を目的としているものであり、本仕様書に明記されていない事項であっても、目的達成に必要な細部の事項については、演劇部門委員会と協議のうえ実施すること。

ウ 本仕様書は、業務の大要を示すものであり、具体的な事項については、演劇部門委員会と協議のうえ、円滑に業務を遂行すること。

エ 業務に必要な会場との打合せ、機材、雑材、消耗品、人員等の調達ならびに事前準備等は本業務に含む。

オ 本業務を実施するにあたり、付帯するすべての経費については受託者の負担とする。

カ 受託者は、業務上知り得た事項について守秘義務を負うものとする。

キ 本業務を遂行するうえで、業務内容等に疑義や変更が生じた場合または本仕様書に記載の

ない事項が生じた場合は、委託者及び演劇部門委員会と協議するものとする。

- ク 本大会は、上演成果を審査する高校生の大会であることに鑑み、あらゆる場面において、教育的配慮のある業務であることが要求される。

## 8 その他の留意事項

### (1) 原状回復義務

利用施設等への物品等の搬出入、設営等にあたっては、施設を傷つけないよう十分配慮し、必要に応じて保護材で既設構造物を覆う等の措置を行うとともに、万が一、修繕等が必要な状況となった場合は、受託者の責任において対処すること。

### (2) その他

- ア 見積りにあたっては、本業務を安全・確実に実施できる適切な作業員数を見込むものとする。
- イ 業務実施にあたっては、参加者等の安全確保を十分に図ること。
- ウ 業務の実施にあたり、本仕様書に定めがない事項や疑義が生じた場合は、その都度、委託者と協議のうえ決定するものとする。
- エ 本業務に必要な資料・情報収集及び調査等は、本業務に含まれるものとする。
- オ 受託者の責に帰すべき事由により本業務が困難となった場合は、次期受託者が円滑かつ支障なく当事業の業務を遂行できるよう、引き継ぎを行うものとする
- カ 災害その他の不可抗力等、委託者及び受託者双方の責に帰すことができない事由により本業務の継続が困難となった場合、本業務の継続可否について協議するものとする。なお、契約解除等により次期受託者に業務を引き継ぐ際は、円滑な引継ぎに協力するとともに、必要なデータ等を遅滞なく提供することとする。

## 9 問い合わせ先

### ア 契約事務に係る事項

第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会事務局 事務局員 安藤 大輔

香川県高松市天神前6番1号 香川県天神前分庁舎2階

(香川県教育委員会事務局全国高校総合文化祭推進室内)

電話：087-832-3725 FAX：087-831-1912

### イ 業務内容に係る事項

第49回全国高等学校総合文化祭演劇部門委員会 代表委員 平井 幸子

香川県高松市番町二丁目9番30号(高松工芸高等学校内)

電話：087-851-4144 FAX：087-851-4146